

# 安心してください。 市の財政は



## 子や孫の代まで **大丈夫**です！

### 理由① 財政指数 (1) 国の基準をすべてクリア！

4つの基準	本市の状況	国の基準	備考
普通会計の赤字の割合	黒字です！	赤字	 大きく、大きく 下回っています！
特別会計を含む全ての会計の赤字の割合	黒字です！	赤字	
普通会計に占める返済金等の割合	9.2% <	25%	
将来負担が必要な債務の割合	49.2% <	350%	

### 理由② 財政指数 (2) R3 経常収支比率は大幅改善

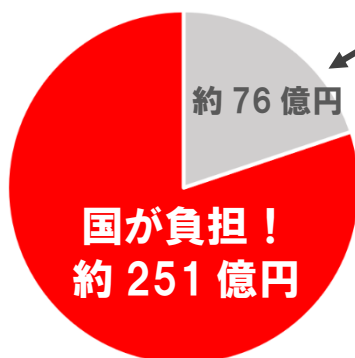
令和3年度決算では、交付税が増える見込みであるため、令和2年度の県内平均の91.9%を**大幅に**下回る見込みです。

※経常収支比率とは

人件費や扶助費(児童生徒や高齢者等の支援に必要な経費)、返済金など義務的な経費の割合です。



### 理由② 負債の中身 負債の約8割は、国が負担！



市の負担は、わずか約2割

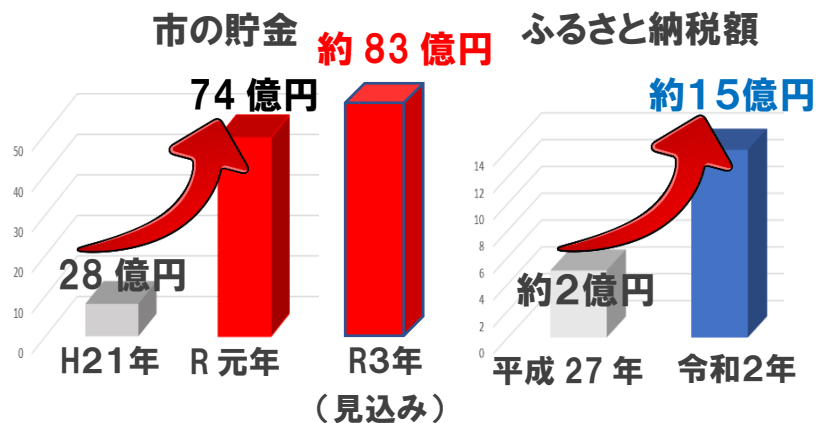


今後約20年間かけて計画的に返済。  
計画的に返済するから今後も健全な  
財政運営を十分できますね！  
大きな負担にはなりません！

# 堅実・健全な 財政運営を続けます！

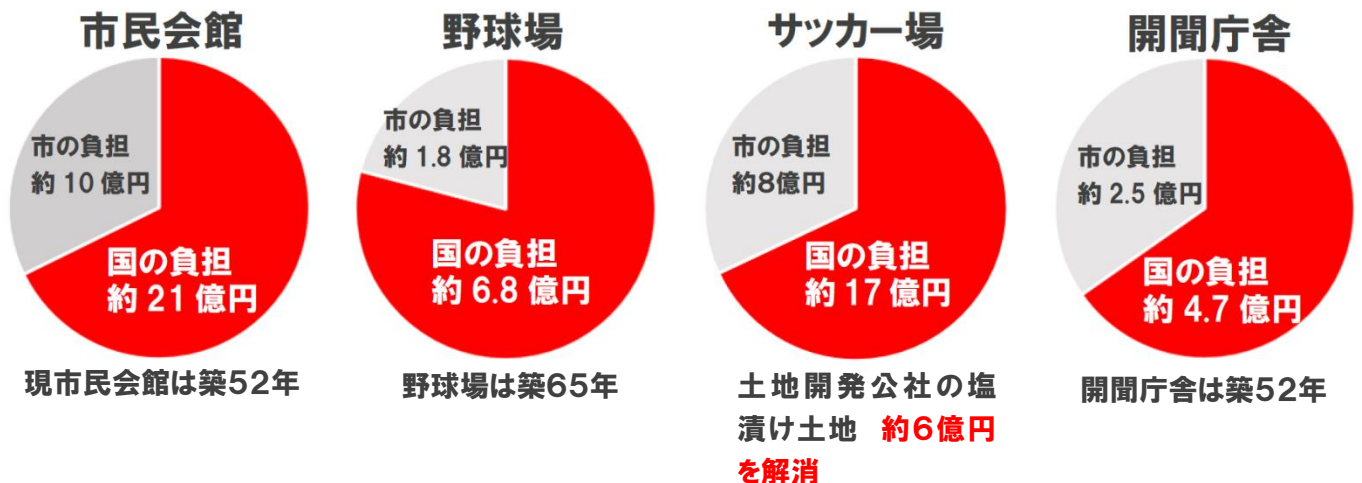
## 事実その①貯金 市の貯金は増加。財政も安定!!

市長に就任してから3期12年で、46億円、貯金(基金)を増やしました。ふるさと納税額も約7.5倍に増加しました！



## 事実その②事業は優遇措置を活用 国約7割，市約3割

国が事業費の約7割を負担してくれる制度を有効活用し、施設を整備しました。制度の期限は令和7年度まで。それを過ぎると、すべて市の負担に！



施設は、決して“ハコモノ”ではありません。芸術文化やスポーツを通じて、子供たちの希望を育み、健やかな成長を後押しする『夢の舞台』です。そして、交流人口をもっと、もっと増やし、観光や経済・産業を活性化させるための『未来への投資』なのです。サッカー場は、去年1年間で約2億3千万円の経済効果を生んでいます！



